

(独)経済産業研究所 BBLセミナー 講演会

# 「アベノミクスとリスク・オン経済」

第一生命経済研究所  
特別顧問 松元 崇

日時 2015年4月8日(水)  
場所 経済産業省別館11階



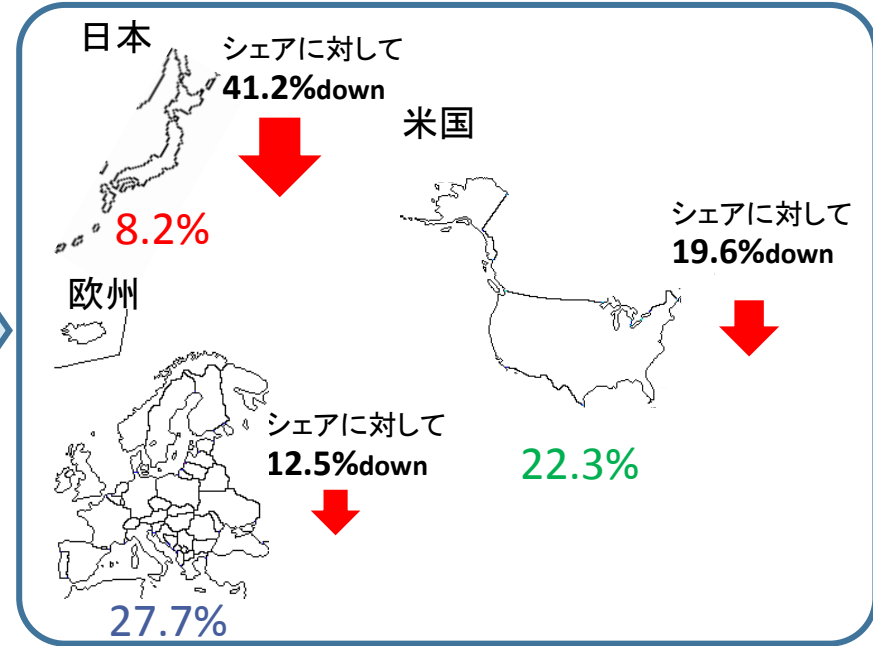
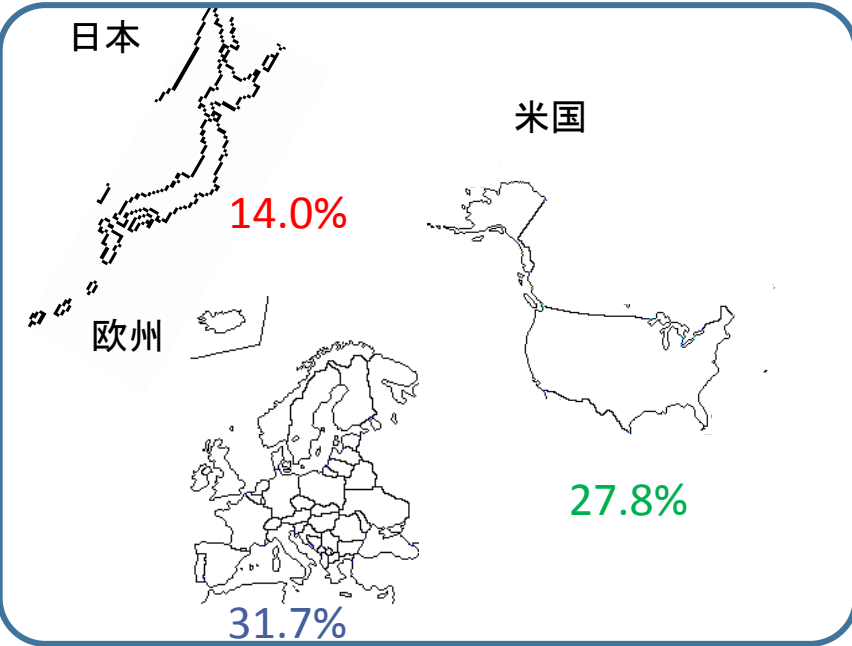
DAI-ICHI LIFE  
RESEARCH INSTITUTE INC.

# 名目GDP、賃金と物価・生産性の関係(国際比較)

## 日米欧の名目GDPの世界に占める割合

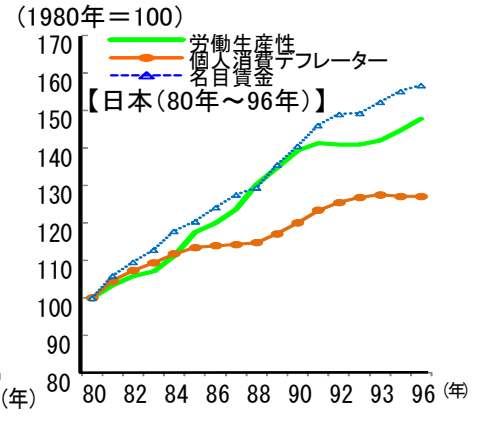
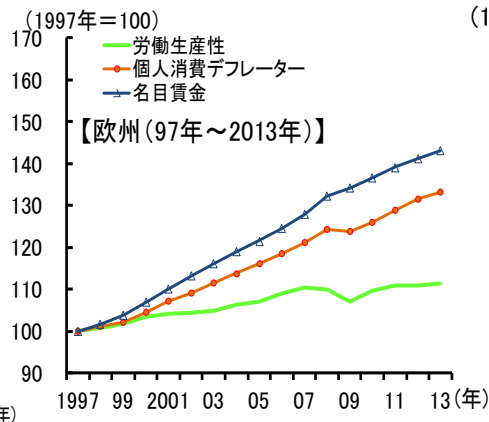
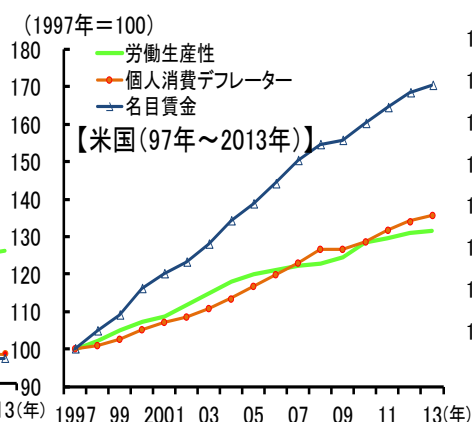
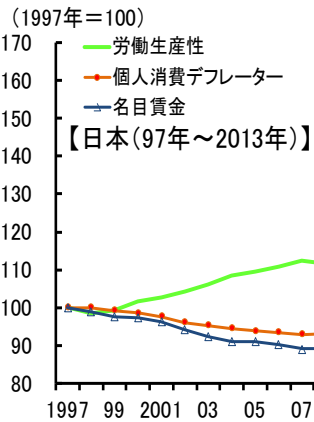
1997年

2012年



(注) National Accounts Main Aggregates Database より作成

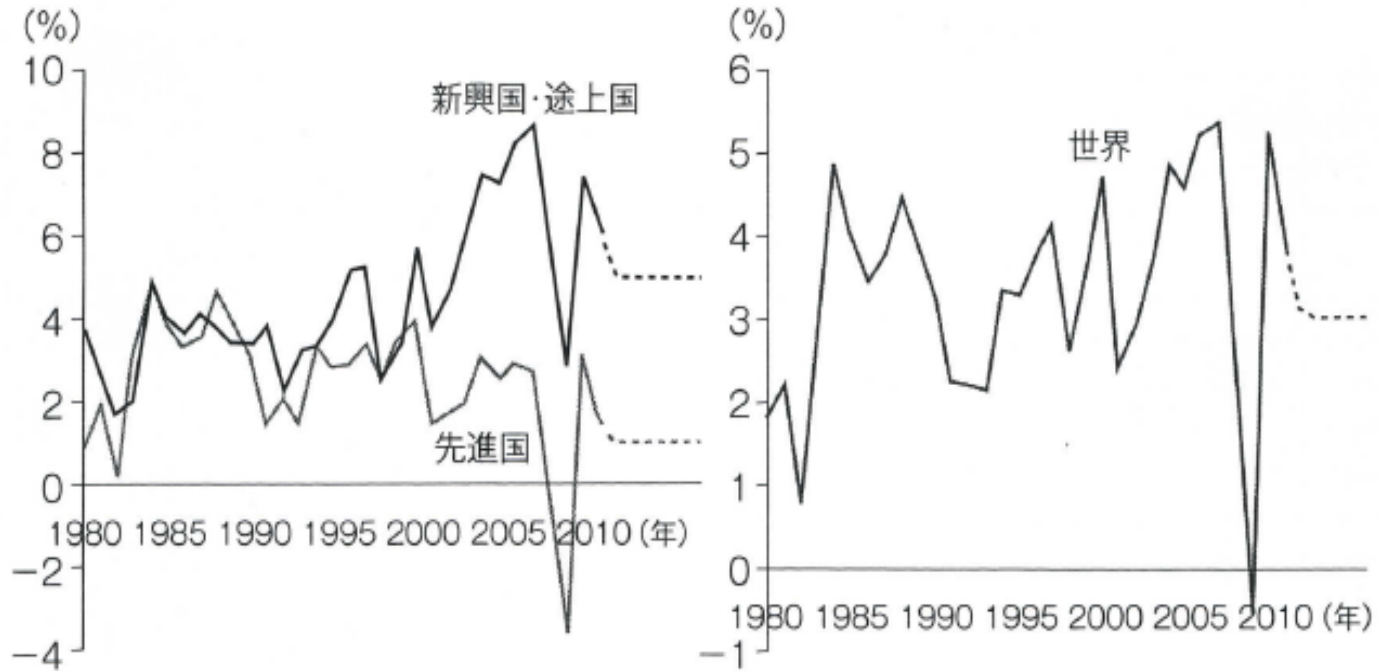
## 生産性と賃金



※平成25年9月24日開催 経済の好循環実現検討専門チーム(第1回会合) 山田久日本総合研究所調査部長提出資料をOECD“Economic Outlook95”のデータで更新。  
 (備考)【日本(80年~96年)】については、OECD“Economic Outlook”、厚生労働省「毎月勤労統計調査」により作成。名目賃金は、30人以上の事務所、一般・パート計。

# 世界の実質GDP成長率

図3-5 世界の実質GDP成長率

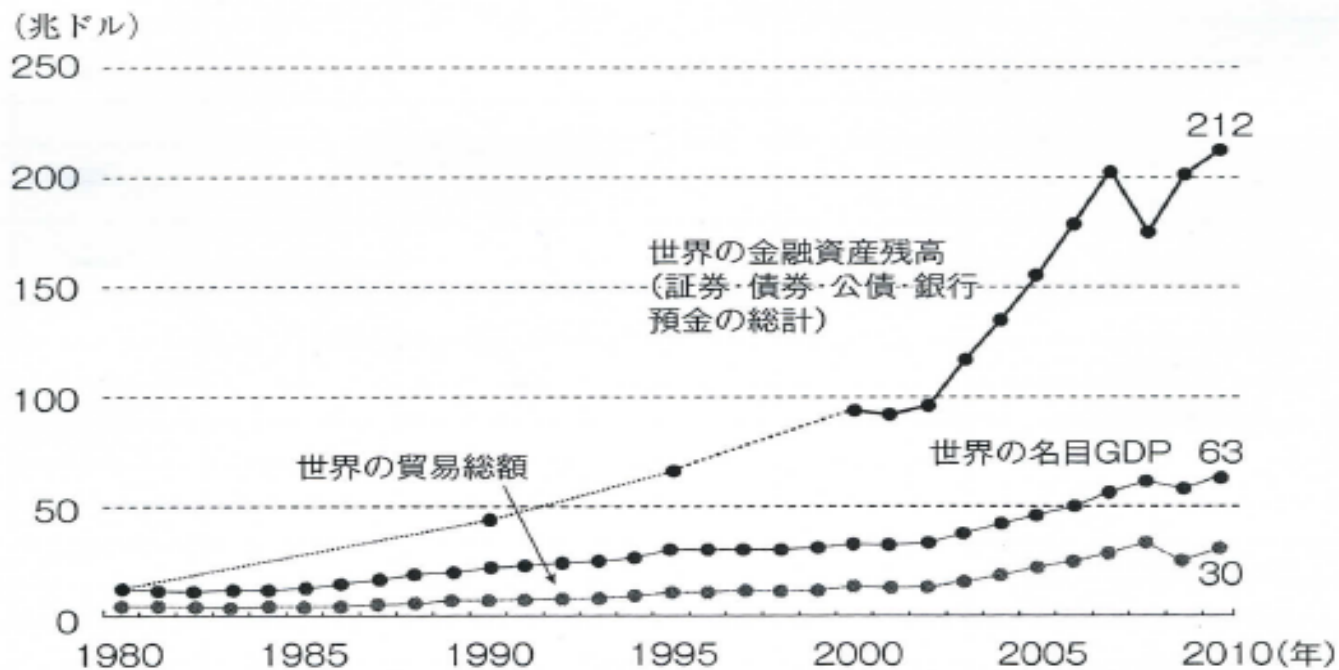


注：破線は三菱商事(株)グローバル渉外部予測イメージ  
出所：IMF

出所：『新・現代総合商社論』三菱商事・ビジネスの想像と革新[2]（早稲田大学出版部）からの抜粋

# 金融が実体経済に及ぼす影響の増大

図3-4 金融が実体経済に及ぼす影響の増大



名目GDP比(倍)

	1980	1990	1995	2000	2005	2010
金融資産残高	1.1	2.0	2.2	2.9	3.4	3.4
貿易総額	0.4	0.3	0.4	0.4	0.5	0.5

注：上図の破線は三菱商事(株)グローバル渉外部にて加筆

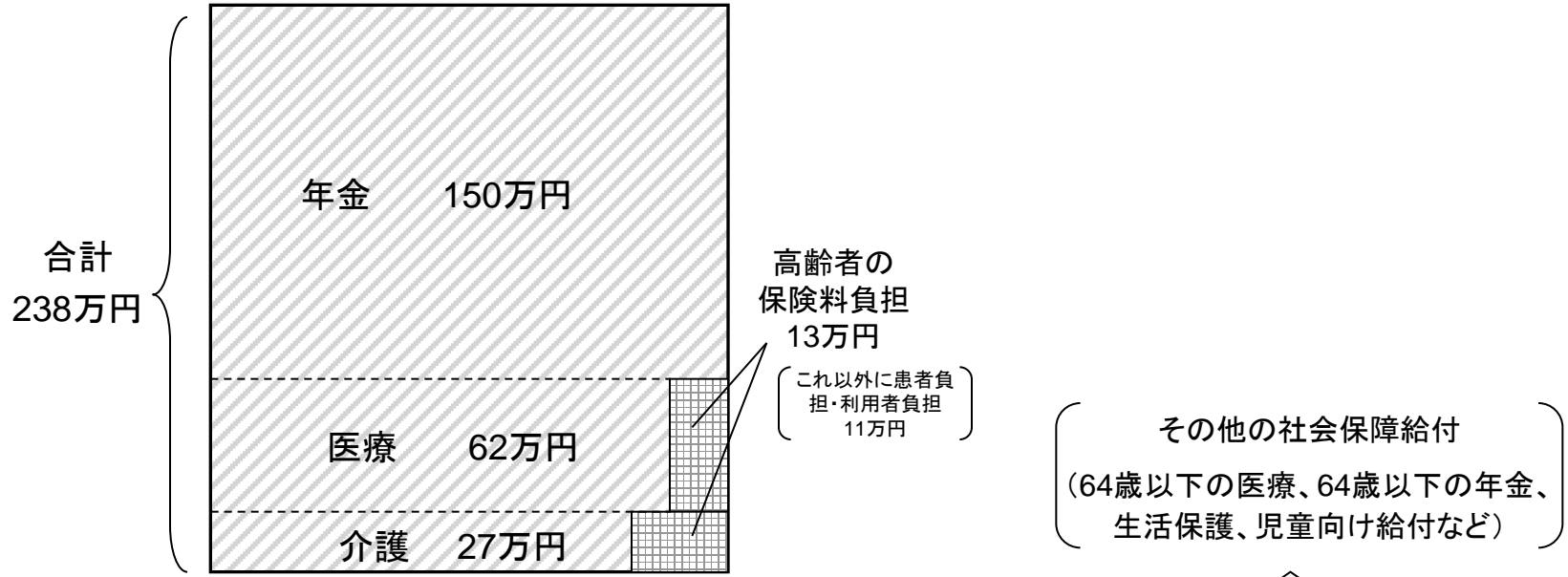
出所：世界銀行, McKinsey

# 2012年度(イメージ)

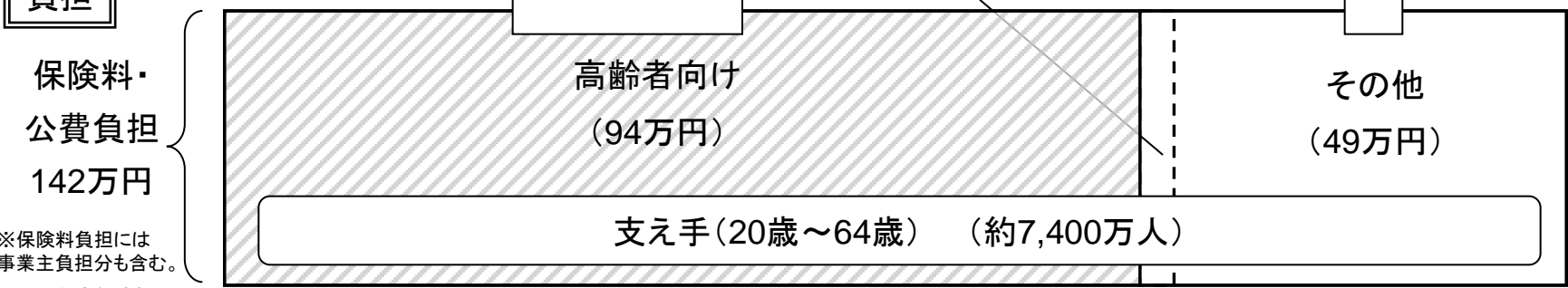
給付

高齢者(65歳以上)向け  
(約3,100万人)

(数字は一人当たり年額)



負担



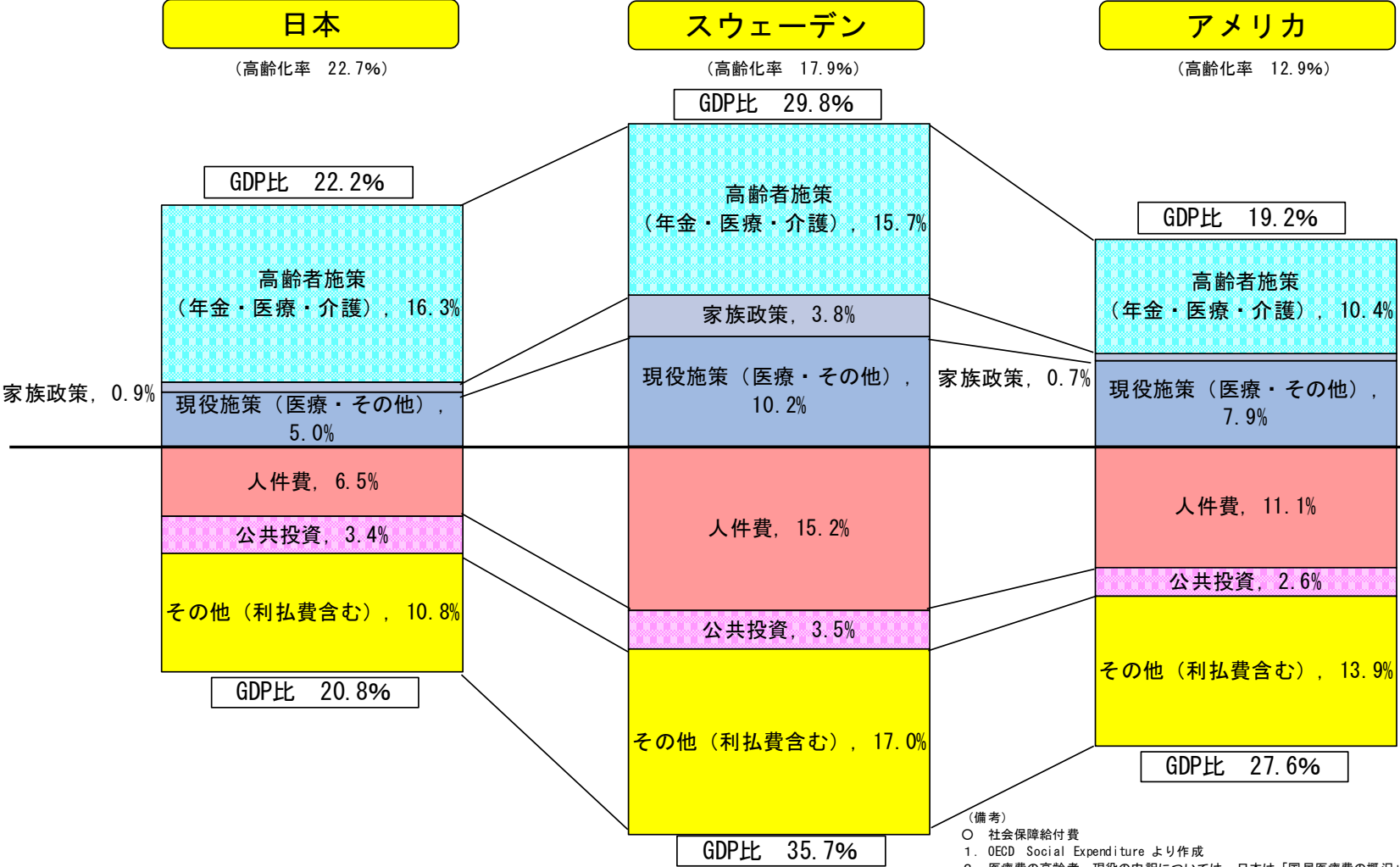
※保険料負担には事業主負担分も含む。

※国民年金保険料約18万円、介護保険料(2号)約5万円

# 社会保障給付費・非社会保障給付費（対GDP比）の国際比較（2009年）

社会保障給付費

非社会保障給付費



(備考)  
 ○ 社会保障給付費  
 1. OECD Social Expenditure より作成  
 2. 医療費の高齢者・現役の内訳については、日本は「国民医療費の概況」に基づく平成21年度の実績値、スウェーデン・アメリカの医療は、高齢者とそれ以外の1人当たりの医療費を4:1と仮定して投分  
 ○ 非社会保障給付費  
 1. OECD national Accounts より作成  
 2. 社会保障関係の施設や人件費などの給付以外の支出は「非社会保障給付」に含まれる